

## 人権特設相談所

日常生活や身の回りの人権問題について、人権擁護委員が相談を受けます。相談は無料で、秘密は厳守します。

- 日時／12月21日(木) 13:00~16:00
- 場所／きび保健福祉センター

## 電話による人権相談窓口

みんなの人権110番(さまざまな人権問題)

☎ 0570-003-110

女性の人権ホットライン(家庭内暴力など女性の人権問題)

☎ 0570-070-810

こどもの人権110番(いじめ・虐待など子どもの人権問題)

☎ 0120-007-110

考えてみませんか、私の人権、あなたの人権。

# 人権だより

総務課(吉備庁舎)

電話 22-3291

ファクス 52-3210

## 高岡達之先生の 講演を聞いて

7月30日(日)に、金屋文化保健センターにて、読売テレビ放送特別解説委員の高岡達之先生のお話を聞かせてもらいました。

最初から最後まで、ユーモアたっぷりに講演して下さり、あつという間の90分でした。

人権とは、人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利です。先生の話では、人権とは、人を大切にする事、自分も大切にすること、相手を幸せにすること、自然に相手を喜ばせることであると教えて下さいました。「ありがとう」は感謝の心をあらわす魔法の言葉です。毎日どれだけ、パートナーや子どもたちに「ありがとう」と伝えているだろうか?自分に問いかけてほしい、と述べていました。また、印象に残ったのが、米国のトランプ前大統領のお話でした。今も国民から一定の支持を得ている理由について、米国内での社会的な事情や人権的な観点を踏まえながら、いろいろとユーモアたっぷりに教えてくださいました。

コロナ禍ではありますが、この日はたくさんの方々が講演を聞きに来て下さり、大変嬉しく思いました。今年度も、人権映画会、人権講演会などいろいろと活動しています。今後とも、一人でも多く参加していただければと思います。

人権啓発標語について、今年度は「命」をテーマに募集し、計1006作品が集まりました。たくさんのご応募ありがとうございました。毎々、素晴らしい作品の数々で嬉しく思います。来年度もよろしくお願いいたします。

コロナ禍での人と人とのつながりや、「命」を今一度見つめ直し、日々の生活がより一層豊かになりますよう願っております。

人権機関有田川理事 中林良子

## 令和5年度(2023年度) 人権啓発標語入賞作品

今年度は「命」をテーマに、合計1006作品のご応募をいただきました。紙面の都合上、各部門最優秀賞および優秀賞のみ紹介します。(敬称略)後日、入賞作品集を作成し、配布する予定です。ぜひご覧ください。

### 小学生の部

#### 最優秀賞

大切に命はひとりひとりにひとつだけ

藤並小学校6年 吉田安那

#### 優秀賞

たいせつに

みらいへつづくこのいのち

田殿小学校2年 上田侑芽

みとめあいよりそうこころ

すくえるいのち

田殿小学校2年 岩藤心咲

### 中学生の部

#### 最優秀賞

ちよつと待つて!

その書きこみは 大丈夫?

吉備中学校3年 喜多千夏

#### 優秀賞

唯一無二親からもらった宝物

石垣中学校3年 武田琉那

命より大切なものって何ですか

吉備中学校1年 三木葵乃

### 一般の部

#### 最優秀賞

大事にしよう 奇跡のような この命

栗山吉榮(下津野)

#### 優秀賞

喜怒哀楽 生きている証 命に感謝

上岡まみ(天満)